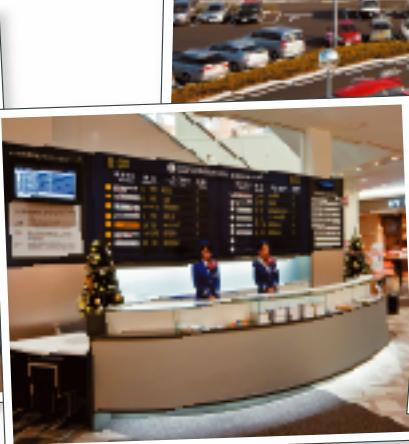


エアポートウォーク名古屋

「RE=再」を実現したお店

名古屋空港旧国際線ターミナルビルを利用し再開発整備された、新しいタイプのショッピングモールです。環境問題の重要性を考え、「RE=再」を実現したエコロジーを象徴する建物といえます。広大な敷地には公園も備えられ、自然との共生を考えた地球と環境にやさしいショッピングモールを目指しています。



環境にやさしい店づくり

- 店頭にリサイクルボックスを設置し、再資源としてリサイクルする活動に協力
- 店舗から排出する廃棄物を、排出抑制・リサイクル推進のために19種類に分別し、売場ごとに計量
- 食品レジ袋有料化への取り組み
- バイオマスプラスチック製容器の導入

地域貢献活動への協力

- 地域の方々が交流できる街づくりや季節・社会行事などと連動した「エアーフロント開発」を実施
- 空港・空を切り口にしたイベントへの取り組み

ひとにやさしい店づくり

- 親・子・孫三世代の方に満足できる施設を目指して、安全安心なお買物を楽しんでいただけるように各所に配慮

エコイベント「ともともガラクタ音楽会」

エコキッズインフォメーションのワークショップにて、ペットボトルの中に集めた廃材を入れる「ペッカー」という楽器を作り、子供達を集めて「ともともガラクタ音楽会」を開催しました。いらなくなつたペットボトルが素敵な楽器になり、会場を楽しませてくれました。エアポートウォークでは、毎月「エコ工作」や「リサイクル教室」を開いて、お客様と一緒に“地球にいいことを楽しみながら”進めています。クリスマスにはダンボールと新聞紙でリース作りを行いました。



ラスパ御嵩

ラスパ御嵩では、お客様と一緒に進める環境活動を店のオープン前から実践しました。御嵩町と可児市のお子様達に「虫や花や鳥やお魚などの自然を絵に描きましょう」と、特殊な紙とクレヨンを使って絵を描いていただき、タイルに転写したものを店内やエントランスに飾りました。御嵩の自然を守っていく子供達のタイムカプセルになっています。

